
椅子

離羅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

椅子

【著者名】

Z3495A

【作者名】

離羅

【あらすじ】

ずっと貴方と一緒に…。これからもずっと

私は只の椅子です。

いつから貴方といいるでしょう?

嬉しい時も悲しい時も背中からそつと貴方の事を見守つてきました。
貴方は私をひどく気に入つてくださいり、子供達に話をする時、少し
つかれた時、うたた寝する時。ずっと側にいてくださいました。
私はゴミに捨てられる運命だつたのに…。

助けてくれた貴方に、感謝の気持ちでいっぱいです。

恋人をつれてきた時。心からうれしかった。

綺麗な花嫁姿の貴方を見た時は涙がとまらなかつた
。子供が生まれてからは貴方の愚痴の相手、悩みの相談いろいろ聽
かせてもらいました。

子供の手が離れてからは貴方と過ごす時間が多くなりいつも一緒に
いた気がします。

ボロボロになつた私を綺麗な、布で治していただいて…。とても嬉
しかつた。

でもいつからでしょう?貴方がベットの中で過ごすようになったの
は…

たまに起きてきて

「やつぱり貴方が一番座りやすいわ… とても安心する。」
と言つてまたベットに戻る。そんな生活をしていましたね…
私は心から心配していました。

そんなある日、とうとうこの時が来てしまつたんですね。

貴方はもう、動かない、喋らない、座らない。そんな時が…

貴方の笑顔が見れない。そんな時間は私はいりません。

貴方の声が聞こえない。なんて悲しいんでしょう。

その時貴方の娘がいました。

「お母さんが気に入つていたアノ椅子…。全部棺に入れる事は無理

だけど布を少しだけ切つて棺に入れてあげましょ。お母さんもア
ノ椅子もきっと喜ぶはずよ」

だから今私は貴方の隣にいるのですよ？

大切してくれてありがとう。只の椅子をここまで大事にしていた
だいて…

貴方と過ごした時間は最高の幸せな時間でした。
天国に行つても座つて下さい。私は背中からずっと見守り続けます

⋮

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3495a/>

椅子

2010年10月11日02時14分発行